夏のクールスポット

市は、今年も夏の節電の取り組みとして、「クールスポット」を開設します。自宅のエアコンの電源を切って、各施設へ出掛けることで、節電に努めましょう。

保健福祉センター、上林いきいきセンターも指定

市は今年、通例のクールスポットである図書館と市民プール、清山荘に加え、保健福祉センターと上林いきいきセンターの2か所も新たなクールスポットとして指定しました。

期間中、市民プールと清山荘は入場無料にするほか、図書館では全13回のお話会に加え7月10日(日)には「なつのつどい」(人形劇と工作教室)を開催します。保健福祉センターと上林いきいきセンターは、平日のみクールスポットとして開放。施設を利用し、夏を快適に涼しく過ごしましょう。

図書館（新宮町）

7月1日(金)～8月31日(水)
9:30～18:00
7月4、11、18日、8月29、30日は休館
イベントも実施！読書手帳は新たに8種類追加。期間中に来館した利用者にプレゼント!!
電話(42)6980

市民プール（大島町）

7月21日(木)～8月31日(水)
10:00～18:00
期間中は無休
利用料無料！（専用使用を除く）
電話(40)1788（水夢）

清山荘（里町）

7月1日(金)～8月31日(水)
9:00～16:00 日曜と祝日を除く
入館料無料！期間中もレクリエーションを行います。
電話(42)4601

保健福祉センター（青野町）

7月1日(金)～8月31日(水)
8:30～17:15
土・日曜、祝日を除く
今年から**1階ラウンジを開放！**
電話(42)0111

上林いきいきセンター（八津合町）

7月1日(金)～8月31日(水)
8:30～17:15
土・日曜、祝日を除く
今年から**1階待合室を開放！**
電話(54)0095

善聞語録 ⑯

日本の宿命

熊本での地震発生以降、現地では余震が収まらず、いまだ多くの人が避難を余儀なくされている。ちなみに阪神大震災時に当地に住んでいた自身の経験からして、実はこの余震が被災者の気力と体力を著しく削いでしまう。地震予知の難しさは理解するものの、言い訳じみた地震学者の解説が今回も虚しく響く。研究に多額の予算が投じられているにもかかわらず、熊本地震を予測して警告を発した学者は皆無。地震予知への風当たりが厳しくなるのも無理はなかろう。

一方で、的確な地震の時期や場所、或いは規模の予知は不可能と割り切り、地震発生後に最初に届くP波と遅れて到達するS波の時間差を利用して被害を最小限に食い止める研究を進める学者もいる。「初期微動継続時間」に着眼したもので、要はカタカタ小刻みに揺れるP波を出来るだけ早く察知し、ドーンと破壊力の強いS波に見舞われるまでの僅かな時間（数秒～数十秒）に何ができるかを考える。例えば一斉に警報を発したり、あらゆる火元を強制的に消したり、エレベーターを近くの階で緊急に止めたりすることは可能であろう。

いずれにしても我が国ではどこでも地震が起こりうるものだという認識が必要で、地震のみならず台風や大雨等の脅威は、日本という国が自然の恵を享受するとともに背負った宿命でもある。その意味では、必ず襲ってくる〝仮想敵国〟とは実は「地震の脅威」であり、その備えが国防の基本とも言えよう。

山崎善也（綾部市長）

まゆピー 7月22日から投票開始 ゆるキャラグランプリ2016 参戦

綾部市マスコットキャラクター「まゆピー」がゆるキャラグランプリ2016にエントリーし、綾部市を全国にＰＲします。皆さんの応援をお願いします。

応援よろしくだっピー
１日１回投票してね

サイトはこちらから

ゆるキャラグランプリって？

ゆるキャラグランプリ（同実行委員会主催）は、地域活性化のために頑張っているキャラクターの年に一度のお祭り。全国のゆるキャラの中から、人気投票でグランプリが選ばれます。今年も「まゆピー」の応援をお願いします。

投票期間
7月22日（金）10時～10月24日（月）18時

投票方法
同グランプリの公式サイト（http://www.yurugp.jp/）でID登録し、1つのIDにつき1日1票投票できます。

みんなは知ってる？

まゆピーは、市制施行40周年（平成2年）に誕生し、長い間市民に親しまれているマスコットキャラクターです。

市が養蚕とともに発展してきた歴史と、国内で初めて「世界連邦都市宣言」を行った平和のまちであることを表現し、名前は〝繭（まゆ）〟と〝平和（ピース）〟にちなんでいます。

市長と自由に懇談 ふれあい出張市長室

西八田高齢者学級の皆さんと農村婦人の家で懇談

市長が市内の団体やグループの活動場所などに出向き、懇談する「ふれあい出張市長室」。これまで交流の機会が少なかった団体でも、活動内容などをテーマに座談会形式でざっくばらんに話し合うことができます。また市長が「現地・現場」で得た情報は、今後のまちづくりの参考となります。10人前後のグループでも受け付けます。お気軽にお申し込みください。

～ご案内～

〈日時〉
毎月、第2木曜日の午後1時30分～3時。第4木曜日の午後7時～8時30分。※祝日や、市長公務によっては変更もありますので、事前にお問い合わせください。

〈申し込み〉
所定の申込用紙に必要事項を記入し、秘書広報課広報・広聴担当へ。申込用紙は同課にあるほか、ホームページにも掲載しています。
ファクス、電子メールでも受け付けます。

〈問い合わせ〉
秘書広報課
☎(42)4205、ファクス(42)4905
hisyokoho@city.ayabe.lg.jp

綾部の夏といえば！ あやべ水無月まつり

7月23日（土）

夏の一大イベント、あやべ水無月まつり（同まつり実行委員会主催）が7月23日（土）に市街地を中心に開催されます。由良川河畔では、優しい1万個の明かりが漂う「万灯流し」と約4000発の花火が川面を照らし、西町アイタウンでは、さまざまな踊りが披露される「サマフェスあやべ」が初めて行われます。

ポスターが完成！

あやべ水無月まつりのPRポスターの原画は、綾部高校美術部の皆さんが制作。綾部大橋や由良川を流れる万灯流しなど、綾部の祭りをイメージして描かれました。

FMいかる（76・3メガヘルツ）で生中継

今年も西町のスタジオに加え、花火会場にもブースを設置。市内の駐車場の空き情報や会場に入る車の渋滞情報、イベント情報をリアルタイムでお届けします。また、花火を会場以外から観覧している人にも祭りを体感していただけるよう、実況生中継も行います。

みなつき献血にご協力を

青野町の保健福祉センターでは「みなつき献血」が行われます。400ミリリットル献血と、骨髄バンク登録を受け付けます。また、I・Tビル5階のあいセンターは無料で開放。飲食や花火の観覧が可能です。

募集

実行委員会では当日まで、ふるさと花火に協賛いただける人を募集しています。申し込み、問い合わせは実行委員会事務局へ。

あやバスで行こう！

当日は、会場周辺の車の混雑が予想されます。あやバスなどの公共交通機関でご来場ください。車でお越しの場合は、第2市民グラウンドなど会場周辺12か所に約1500台分の無料駐車場を確保していますのでご利用下さい。

水無月まつりスケジュール

7月23日（土）

- 10:00～12:00、13:00～15:30 みなつき献血（保健福祉センター）
- 17:15～20:00 サマフェスあやべ（西町アイタウン）
- 18:00～21:00 あいセンター無料開放（I・Tビル5階）
- 19:00～ 行灯ナイトストリート（大本通り）
- 19:30～ 万灯流し（由良川）
- 20:00～20:45 花火大会（由良川河畔）
- 20:40～21:45（予定） サマフェスあやべ（西町アイタウン）

7月1日（金）～24日（日）
あやべ水無月ギャラリー（I・Tビル1階）

7月28日（木）　10:00～
水無月大祭（熊野新宮神社）

サマフェスあやべ初開催

今回はあやべ良さ来いだけでなく、ヒップホップダンスなどさまざまな踊りが披露されます。

園児が描く水無月まつり

7月1日から24日まで西町一丁目のI・Tビル1階で、あやべ水無月ギャラリーを開催。市内各幼稚園、幼児園、保育園、こども園の園児が描いた祭りの絵が展示されます。ぜひご覧ください。

あやべ水無月まつり 花火写真コンテスト 作品募集
詳しくは実行委員会事務局へ。

同事務局（商工会議所）☎(42)0701

あやべトピックス

茶摘みでふれあい

快晴の中、5月13日に何北中学校全校生徒と物部小学校・志賀小学校の3年生児童が、物部町の何北中学校の茶園で茶摘みを体験。小中一貫教育の取り組みとして昨年度から行っており、あやべ作業所やPTA、自治会の方も多数参加し、交流を深めながら茶葉を収穫しました。

色とりどりの花開く 春のバラまつり開催

市民ボランティア・綾部バラ会の皆さんが丹精込めて手入れした青野町の綾部バラ園のバラは、例年にも増して美しく咲いたと大好評。5月21日の春のバラまつりオープニングには、多くの家族連れらが来園し、120種1,200本の色彩豊かなバラを楽しみました。同まつりは、6月30日まで開催しています。

運動で生き生き元気な体づくり

市体育協会らは、市民の健康づくり意識の高揚と市民1人1スポーツの普及などを目的に、今年も5月25日から31日までの日程で「健康一番　綾部市2016いきいきわくわくチャレンジウィーク」を開催しました。上野町の綾部幼稚園では27日、取り組みの一つとしてレクリエーション協会の澤田正一さんを講師に迎え、親子で体を使った遊びを楽しみました。

良質の茶づくり担う製茶工場激励

全国的にも評価が高い綾部産の茶は、市を代表する特産品の一つ。5月18日、山崎善也市長が小西茶業組合を、19日、山﨑清吾副市長が綾部緑茶生産組合と綾碾（あやてん）の製茶工場を訪問。新茶の爽やかな香りに包まれた工場内で、一連の製茶工程を見学し、作業する茶業組合員らを激励しました。